

2024年の春分の日(3月20日(水))。

暦の上では、2月の「立春」が春のはじめとされていますが、「春分」には、さらに日が長くなった昼と夜の長さがおなじになります。本格的な春の到来です。実はこの春分の日、毎年日付が変わります。おおよその日付は予測することができますが、正確な日付は、国立天文台から前年2月1日に「歴要項」で公告されるまで確定しません。

先端拡翼付鋼管を用いた複合地盤補強工法について

昨今のセメント・鉄の原材料高騰、また施工残土の問題などもあり、地盤対策費用も高騰しております。行政が示している崖条例に伴う安息角対応で改良工法が指定されている場合を除き、基本的には対象地盤に合う最もコストパフォーマンスの高い工法が選択されるケースが多いでしょう。

小規模建物の地盤改良工事で多く採用されている柱状改良工事の残土処理による費用と受入場所の問題、セメントミルク使用による現場や前面道路の汚れの問題、プラントなどによる広い現場の確保が必要になる問題(狭小地は対応できない場合あり)、撤去時に破碎や杭抜きが高額のため現状杭頭カットで済ませている問題などがあります。

我々保証会社の立場として設計審査を行なっている訳ですが、昨今先端拡翼付鋼管を用いた複合地盤補強工法で設計審査の申込が増えてきました。設計はメーカー主導で行なっており、柱状改良に比べて既成杭である事が保証会社としても安心です。また設計も柱状改良より改良体本数が少ない場合もありますので、結果地盤改良コストの削減にもつながるでしょう。

建柱車での施工が可能で、回送費もかからないですし、前面道路を使用する可能性も低くなり近隣からのクレームや道路使用許可をとる必要もなくなります。ただしあくまでも今回の対象地盤にあっている工法か否かについては、メーカーとも個別に確認をとらせていただく場合があります。

ご不明点等ありましたらお問い合わせください。

第37回 今月もウォーキングにお付き合いください

三成 哲也の

ウォーキング 日誌



2月11日 自宅朝6時出発 環状2号線「馬洗橋」～馬洗川周辺散歩

環状2号線上の永谷駅のそばにある「馬洗橋」の信号は以前から変わった名前の信号とは思っていたが、特別気にすることはなかった。先日、孫娘の合格祈願に永谷天満宮行った帰り道で偶然「馬洗橋」の由来を説明した碑を見つけ馬洗川を散歩することにした。

この馬洗川とは「新編相模国風土記稿」に記されているところによると、この馬洗という川と橋の名前は北条政子が馬を駆ってこの地を通り、川辺で汗と塵にまみれた馬を洗ったことに由来しているらしいようだ。「尼將軍」や「女傑」の別名を持つ北条政子が800年以上も前にこの地で馬を洗っていたという情景を思い浮かべると小説等で読んだ北条政子とは少し異なる人物像が想像され興味をひかれた。もう一度北条政子の小説を読んでみよう。

別の角度から北条政子が垣間見えるかもしれない。

少し歩くと「馬洗川せせらぎ緑道」の入り口に来た。河沿いに足を進めると途中鴨だろうか、水鳥が気持ちよさそうに水面を滑らせている。ところどころに小魚も見える。右手にバッティングセンターが見えてきた。このバッティングセンターも子供が小さい頃は何度となく連れて行ったものだ。もう30年も前のことだ。その頃はこんな遊歩道があることなど知る由もなかった。きっとそんな余裕が無かったのだろう。今となれば息子二人もおのおのに家庭を持ち、時間的にも余裕ができ、こうして散歩を楽しめるようになった。要するに年をとったということだろう。この遊歩道はところどころで川にも降りられるようになっている。童心に帰って川遊びでもしてみたいが今は真冬、石の上を歩くのもおっかない。ここを早朝散歩しているのは殆どがお年寄りだ。たまに見かけるのはジョギングをしている若者だけだ。

「馬洗川せせらぎ緑道」も終わりにさしかかる。左手に旧野庭高校が見えたところで終点。そこからは一般道を歩く。野庭高校も廃校になって何年経つのだろうか。校舎はそのままの状態、再利用されているようには見えない。時計の針も6時前で止まったままだ。高島礼子の出身高校として一時期注目されたが、今は見る由もない。

旧野庭高校を過ぎるとここも横浜市内かと疑うような光景だ。家も疎ら、まわりは畑、田んぼ、街灯もなく夜は女性一人ではこの道は歩けないだろう。日本で東京に次ぐ2番目の都市とは到底思えない。方向に当たりを付けてただひたすら歩く。なかなか住宅街にはでない。旧野庭高校を過ぎてかれこれ30分近く歩いてやっと環状線の小山台の信号に出た。久しぶりに半世紀前にタイムスリップしたような気分であった。

初めて足を踏み入れる土地、場所に導いてくれる、これが散歩(ウォーキング)の醍醐味かもしれない。車ではそうはいかない。点と点ではなく線である。小山台から自宅までは慣れた道のりだ。

自宅着8時50分。これからサンモニを見よう。今日のご意見番は誰だろう。